

徳島大学大学院創成科学研究科生物資源学専攻修士課程 学位論文審査基準

修士の学位論文は、以下の項目について論文審査および最終試験を行うこと
によって評価し、その結果を総合的に判断して合否を決定するものとする。

①専門的知識の習熟度

生物資源学専攻における修士としての十分な基礎的および専門的知識を修得
しているか。

②研究目的の妥当性

提出された修士論文において、生物資源学専攻における研究の背景、位置づけ、
目的が的確に述べられており、修士論文として妥当な内容になっているか。

③研究計画・考察の妥当性

設定した研究テーマに対して、適切な研究計画、調査又は実験方法が立案され
ており、且つ得られた結果に対して妥当な分析と考察がなされているか。

④論文の一貫性

論文の記述（本文，図，表，参考文献など）が必要且つ適切であり，結論に至
るまで首尾一貫した論理構成になっているか。

⑤新規性・独創性・有用性価値

生物資源学専攻の理論的見地または実証的見地から見て、修士論文としての新
規性・独創性・有用性価値を有するものとなっているか。

⑥外国語能力

研究を遂行する上で必要となる文献読解等に関する外国語能力が十分なレベ
ルに到達しているか。

⑦社会・学会等への貢献

研究成果の社会への貢献，生物資源学専攻の発展に貢献できる学術的な価値
が含まれているか。

⑧総合力

生物資源学専攻における高度な知識と技術を有し，学際的および独創的な考
えで問題・課題解決に取り組み，地域・国際社会に貢献できる研究者及び専門
職業人として認められるか。